

報道関係各位

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン、100万人達成

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:鈴木みゆき、以下ジェットスター・ジャパン)は、就航から3月22日までの搭乗者総数が100万人を超えたことをお知らせいたします。

ジェットスター・ジャパンは2012年7月3日に運航を開始して以来、搭乗者数は順調に伸びており、就航から第38週目に一つの大きな節目となる搭乗者数100万人を達成できました。

2013年夏ダイヤの始まる3月31日からは東京、大阪に次いで名古屋にも就航することによって、今まで以上に市場を広げ、日本の3大都市圏全てのお客様にジェットスター国内線の魅力を訴求することで2013年を「LCC本格普及の年」にできると期待しています。また、大分、鹿児島、松山に順次就航することで、国内線ネットワークの拡充を進め、お客様の選択肢を拡大することでも新規需要を喚起する予定です。

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の鈴木みゆきは、次のように述べています。「順調に100万人を達成できましたことを大変嬉しく思い、ご搭乗頂きましたお客様に心からお礼を申し上げたいと思います。ジェットスター・ジャパンは国内線拡充を優先しており、国内旅行のコストパフォーマンスの概念を変えつつあります。今後も日本の観光地の魅力を国内外に訴求することによって、観光立国化の一翼を担い、地域の観光業や経済振興に貢献したいと思います。」

この度、搭乗者数100万人達成を記念して、100名のご搭乗者様に合計100万円相当のフライトバウチャー(1名あたり1万円相当)をプレゼントするキャンペーンを開催します。対象便は本日3月25日定刻午前10時15分発以降の100便で、当選者は機内にて発表いたします。

また、本日はジェットスターグループが6年前の2007年に初めて日本に就航した記念すべき日となります。以来、ジェットスターグループは成長を続け、現在グループ全体で約100機を保有し16カ国60都市以上に運航、日本からアジア太平洋地域へ直行便8路線週45便(2013年夏期スケジュール期首において)の国際便を運航するまでになりました。

この6年間の感謝の気持ちを込めて、明日3月26日午前0時から3月29日午後23時59分までの期間限定で「日本就航6周年セール」を開催いたします。詳細はjetstar.comをご確認ください(セール情報は3月26日午前0時より掲載します)。

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会、中部国際空港記者会、番町記者クラブ、大分県政記者クラブ、鹿児島県政記者クラブへ配布しています。

<ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長している LCC です。ジェットスターグループは日本、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、ベトナムに航空会社を有し、2013 年には香港(関係当局の承認を前提とする)にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの 30 都市及び中国の 8 都市を含むアジア太平洋地域の約 60 都市に週 3,000 便を運航しています。2012 年会計年度には、ジェットスターグループ全体で 2,060 万人超のお客様にご利用頂きました。

<ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは 2012 年 7 月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄間に就航を開始した LCC であり、2013 年 3 月より名古屋と大分、5 月より鹿児島、6 月より松山にも就航を予定しています。国内線就航時には、A320 型新造機 3 機(180 席)で運航を開始しており、2014 年末までに 24 機まで増強する予定です。また、2013 年には短距離国際線の運航開始(関係当局の承認を前提とする)を予定しています。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。